自動車循環・再資源化・リサイクルパーツ供給

第35号（2016年4月1日発行）

カーレポート

1．HPのトップがリニューアルしました

この度、カーレポ会社HPのトップページがリニューアルいたしました。循環型事業を目指す企業として、また、自動車産業を縁の下で支える企業として、私たちの取り組みや理念を表現しているデザインとなっています。

今月号のカーレポートP.2にありますサイクルのデザインもHPに掲載されていますので、ぜひ一度HPをご覧いただければと思います。

2．社員紹介

平成26年6月2日入社

ひたちなか工場

田口（たぐち）　政之（まさゆき）さん

生産チームの田口です。前処理工程を担当しています。私の業務内容は使用済自動車からのバッテリ・エアコンガスの回収やエアバッグの展開、素材として出荷可能なワイパーモーター等のスモールパーツの取り外しを行なっております。作業するにあたり、一番最初に着手する工程になるので、売上に繋がるよう一つでも多くスモールパーツを取り、次の工程へとスムーズに流せるように心がけております。エアバッグやエアコンガスといった危険物も扱っているので、今後も細心の注意を払って作業を行ないます。

目次

1 HPのトップがリニューアルしました
2 社員紹介
3 出張レポート
4 鉄相場
5 ブレイクタイム
～いばらきKidカード 全国で利用可に～
6 編集部より

次世代
自動車対応

車体整備
リペア

新車整備
（PDI）

コンプライアンス

車両保管
納車サービス

港湾

子孫への責任

リサイクルパーツ

国際貢献

輸出

中古車・レンタカー
リユース

循環型社会

再資源化
リサイクル

洗車
カーディテイリング

私たちの事業、それは

自動車産業を縁の下で支えています。

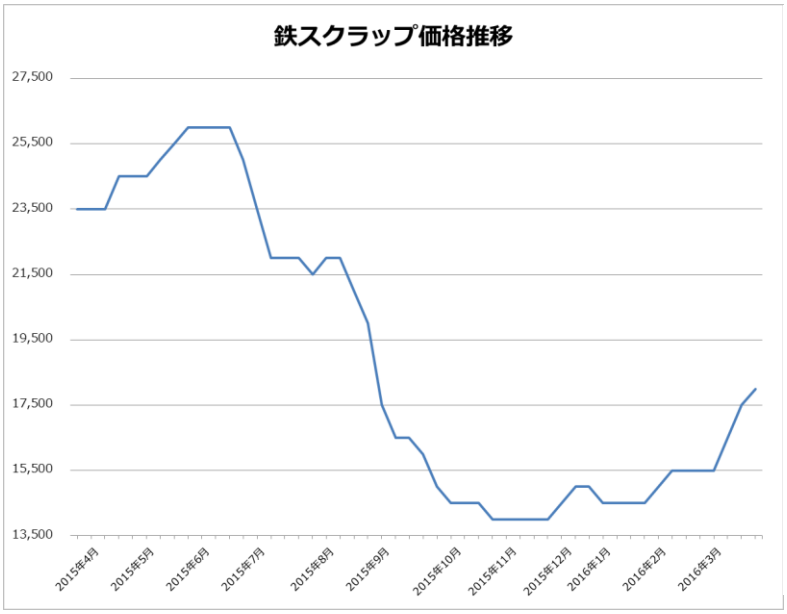
３．出張レポート

こんにちは。ELVリサイクル事業部の森田です。2月22日から2月24日の3日間、石川県金沢市にてＲＵＭアライアンス主催の「自動車リサイクル研修 管理者コース」に参加しました。研修内容は管理者としての心構え、リサイクル業界や静脈産業の今後、部下の育成法、グループ討論などで、「人材育成の手腕と問題解決力を学び、自らの人間力を高める」というのが今回の研修の目的でした。

中間管理職は①業績 ②人材育成 ③業務改善 ④報告、この4つの責任があります。上司と社員との中間的な役割であり、仕事を管理・改善し、社員とのコミュニケーションをとる役目を担っています。PDCA※1を行ない、問題があれば分析⇒解決するためにどう行動したら良いか考え、また今後起こりうることに対して対策を講じる⇒コミュニケーションを交えて相手に理解してもらい、行動を促すーこう分解することにより、自分がその時その時でどうするべきなのかがより明確になりました。

研修の一環で自動車産業の歴史についても学んだのですが、過去の重要な出来事は「ピンチをチャンス」として乗り越えたことによって良い方向に変化していったことが多いように思います。講義の中では、困難を乗り越えることにより海外から一目置かれるようになり、さらに現地生産まで可能になったというお話も聞きました。リーダーシップの問題解決力では自己採点で半分の結果となり、管理者として反省しなければいけないのですが、それと同時に、今このことに気づけたことが大きな収穫でもあります。「無理だ、できるわけがない」とされていることも果敢に挑戦する、まずは自分自身を変える時だと感じました。自動車業界全体を良い方向へと導くのは管理者の成果次第でもあると思います。これまで知らなかった・気にしなかった・考えなかったことが色々あり、改めて学ぶことができました。

※1 仕事を進めていく上での行動サイクルを表し、Plan= 計画、Do=実行、 Check=評価、Action=改善のそれぞれの頭文字を取ったもの。



４．鉄相場

3月末までの鉄相場のグラフです。

鉄鉱石価格が2015年12月の39（USドル/トン）から2016年2月に46（USドル/トン）へ上昇した結果、中国国内の鋼材価格が上昇し、中国産の鋼材の安値の供給過剰が落ち着きを見せると予想されます。また、ベトナムが中国の安値ビレットに対抗するため従来関税（9%）に23.3%上乗せし、32.3%の制裁関税を課すことが決まり、日本の鉄スクラップを手当する動きが強まっておりますが、長期的の回復の見込みは立っていないと思われます。

（分析室　飛田幸輝）

★英語版フェイスブック始めました！
日本語版と共に多彩な情報をお届けして参りますので、
ぜひチェックしてみて下さい！
皆様の「いいね！」をお待ちしております！

https://www.facebook.com/carepo.eng

5．ブレイクタイム　～いばらきKidカード 全国で利用可に～

すでにご存知の方も多くいらっしゃるかもしれませんが、今年の4月より「いばらき子育て家庭優待制度」が全国共通利用に変わります。北は北海道、南は鹿児島県まで、全国41道府県にて利用することができるということです（2016年2月現在）。残りの6都府県についても今後参加予定ということで、全都道府県で「いばらきKids Clubカード」が利用可能になるということになります。旅行で訪れた場所でも使えるというのは嬉しいですね。

また、それに併せて、これまで福島・栃木・群馬・新潟・埼玉各県にてカードの取得及び利用可能となっていた制度が、今回の全国展開により廃止になるということです。新カードには全国共通ロゴマークが入るようですが、旧カードもこれまでと同様使用は可能ということですので、積極的に利用したいものです。

カーレポももちろん協賛しておりますので、ぜひご覧ください！

【いばらきKids Club協賛店ーカーレポ】
http://www.kids.pref.ibaraki.jp/kids/search_free/xs=_819.c1YFM024/dt=2339,13206/

6．編集部より

前回の「編集部より」で触れましたカーレポマスコット、その後のお話です。応募総数46デザインのうち、12デザインまで絞りました。当初は得票数の多いトップ10までを選出するという予定だったのですが、結果的に2デザインプラスとなりました。その一覧が右下の写真になります（ぼかしのせいでほとんど分からないですね…）。

この中からどのように決めていくか、広報委員会では様々な意見が出ています。どのデザインも素敵なのでなかなか難しいですが、焦らず決めていきたいと思います！

カーレポ株式会社
Car Responsibility for posterity

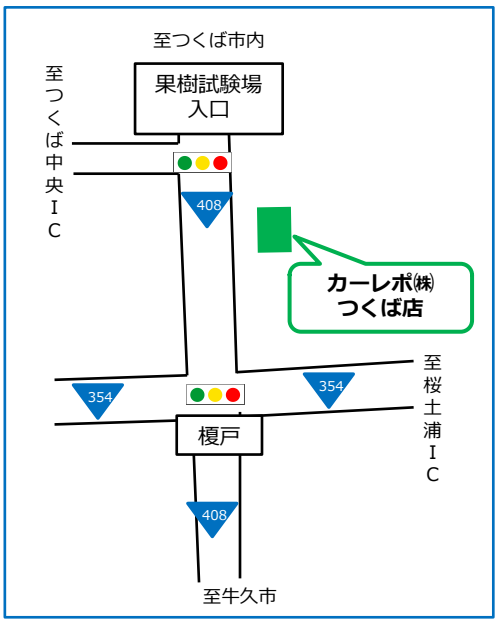
〒310-0801　水戸市桜川一丁目8番29号
TEL：029-300-2525
FAX：029-300-2424

ホームページもご覧ください。
http://www.carepo.jp/

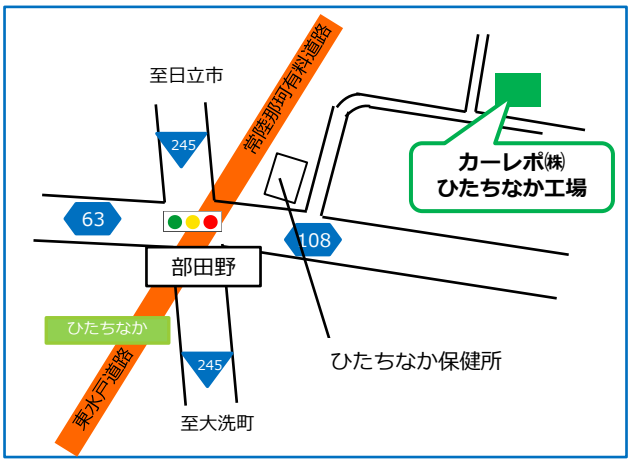
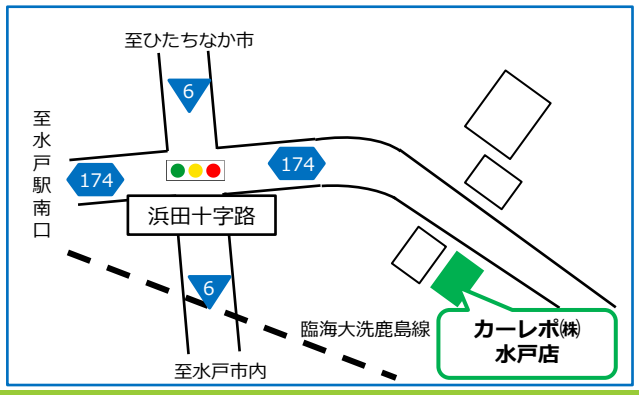
ご意見・ご要望も
お待ちしております。
mitohonbu@carepo.jp
（担当：広報委員会）

弊社ご案内図

●つくば店
〒305-0853　つくば市榎戸433-7
TEL：029-875-8035　FAX：029-875-8036



●ひたちなか工場
〒312-0005　ひたちなか市新光町552-55
TEL：029-264-2929　FAX：029-264-2424



●水戸店
〒 310-0826　茨城県水戸市渋井町588-9
TEL：029-291-3336　FAX：029-291-3338